

開東綱五郎

帝キネ声屋時代映畫

原作者 長谷川伸氏
 監督者 森本登真夫氏
 撮影者 隅田博氏
 主要役割
 關中綱五郎 市川百々之助氏
 清小次郎長 片岡童十郎氏
 袖の文吉 阪東豊昇氏
 安藤徳一 東真之助氏
 岡引清左衛門 實川延吉氏
 音五郎 廣山隆吉氏
 秀之助 齋藤紫香氏



金太 岩井竹緑氏
 清左衛門娘おてる 霧島直子嬢
 お花 山下澄子嬢
 泉清子嬢
 解説——「美少年」について森本登真夫氏が週刊朝日所載の新講談を映畫化したものである。略筋——關東綱五郎と大吟半五郎が次郎長の子分になつてゐる名である。半五郎は二代續いた陣徒の錫分の血をうけて生れたが生來の弱氣の爲め酒屋へ弟子に行つてゐた。岡引き清左衛門の娘おてるは半五郎の戀人だつたがそのおてるに女郎に賣られんとてゐるから一緒に

に逃げて呉れとせがまれながらも弱氣の爲めに
 どりすること出来なかつた。然し不圖したこ
 とから彼は清左衛門と喜久藏を殺してしまひ其
 後宇都宮で破屋してから自分の力にだん／＼自
 信を持つて來た。けれども兇賊持ちの彼は隠れ
 場所を求めて横濱に來た。おてるは其の港の遊
 廓に賣られて來たが半五郎に巡り合ひ彼を
 心／＼迎へはしなかつた。彼女が捕手を導いて
 彼を死地に陥れやうとしたので彼が遂におてる
 の持つてゐるビストルでおてるを仆し捕手の綱を切
 りぬけて清水港へ急いだ。